

平成27年6月教育委員会会議の要旨

1 日時

平成27年6月24日(水) 14時00分～16時00分

2 場所

山口市役所別館1階第2会議室

3 出席委員

大野委員長、國弘委員、宮原委員、横山委員、竹内委員、佐々木委員、岩城委員(教育長)

4 欠席委員

なし

5 事務局

山根教育部長、田中教育部次長、眞砂教育総務課長、田中教育施設管理課長、
江山学校教育課長、松本社会教育課長、原田文化財保護課長、中原中央図書館長、
石川教育総務課主幹、一村教育総務課主査

(報告)

○報告第1号「平成27年度6月定例市議会における教育民生委員会の概況報告及び一般質問の対応状況について」

(概要)

平成27年度6月定例市議会における教育民生委員会の概況報告及び一般質問の対応状況について事務局から報告があった。

1. 内容

(概況報告)

- ・山口市学校施設整備方針の改定について
- ・小学校グラウンド芝生化事業について
- ・白石中学校分教室の状況について
- ・山口市歴史民俗資料館の再開館について
- ・図書館活用推進事業の取り組みについて

(一般質問)

- ・山口市学校施設整備基本方針について
- ・学校施設の改善について
- ・教育現場におけるLGBTに対する取り組みについて

(主な意見や質疑)

意見 :	性同一性障害に係る子どもへの支援にあたっては、そうした状況下にある子どもをスムーズに受け入れられるよう、各学校の体制を整えておくことが必要である。また、子どもたちの多様性を認められる学校の雰囲気をつくっていくことも大切である。
意見 :	性教育の指導に関しては、全体的な指導と同時に、個に応じた、個人指導を重視することが大切である。また性教育においては、発達段階、成長段階に応じて、繰り返し、繰り返し伝えていくということが重要である。
質問 :	学校運営協議会を中学校区で合同で実施する等の取り組みが全国的に進められているが、本市の状況はどうなっているか。
回答 :	今年度モデル校区をつくり、大殿、白石、鴻南、小郡、仁保、湯上の6中学校区において合同での学校運営協議会の取り組みを進めている。また、他の地域でも、今年度中に中学校区での学校運営協議会を開催できるように調整をしている。
意見 :	地域協育ネット、コミュニティ・スクールの推進に当たっては、多忙感だけが広がらないように、このシステムのすばらしさを現場の教職員によく説明して、教職員の意識改革をしっかりと進めていただきたい。
意見 :	コミュニティ・スクールの推進は、コンダクターを中心に全市的に進められているが、画一的なものを目指すのではなく、学校ごとに独自のコミュニティ・スクールの形を考えていただきたい。コンダクターからの情報を上手に活かした上で、各地域の独自性を足していけば、よりよいものになる。
意見 :	学校のグラウンドの芝生化については、芝生をきれいに保つことに気を使いすぎるのではなく、学校と保護者、管理グループがよく話し合っ、できるだけ子どもたちが遠慮なくグラウンドが使用できるような状況になるように調整をしていただきたい。

○報告第2号「山水園庭園の登録記念物(名勝地関係)への登録について」

(概要)

「山水園庭園の登録記念物(名勝地関係)への登録について」事務局から報告があった。

1. 内容

6月19日に開催された文部科学省文化審議会の答申により、山水園庭園の登録記念物への登録が内定した。

(主な意見や質疑)

質問 : 堀の南側は開発が進み、新興住宅地となっている。山水園庭園に対する影響等はないか。

回答 : 現在は堀により仕切られており、庭園自体への影響はない。また、池庭については、奥の山が公園区域指定がされており、借景を含めた庭の造作についても保全されている。

(協議事項)

○協議第1号「平成26年度教育委員会の事務の点検・評価について」

(概要)

平成26年度基本事業等の事後評価について事務局から提案があり、協議を行った。

1. 提案理由

各課における平成26年度基本事業等の事後評価について協議するため。

(主な意見や質疑)

意見 : 幼稚園、保育所等における就学前教育を受けていない子どもに対しては、経済的支援、幼児教育の必要性についての情報提供などのサポートを進めていく必要がある。

意見 : まちづくりアンケートについては、設問の意味が分かりにくかったり、イメージがつかみにくい項目もあるので、設問に対する説明を加えたり、具体例を挙げるなどの工夫をしていただきたい。